

「星取(ほしとり)県(けん)」の充実・保全のためのアンケート結果(最終版)

アンケートの最終結果及び分析について、次のとおりまとめました。

1 調査概要

- テーマ 「星取(ほしとり)県(けん)」の充実・保全のためのアンケート
- 実施期間 平成29年10月24日 から 11月6日 9:00 まで
- 対象 県政参画電子アンケート会員(960名)
- 回答数 756名(回答率 78.8%)
- 目的

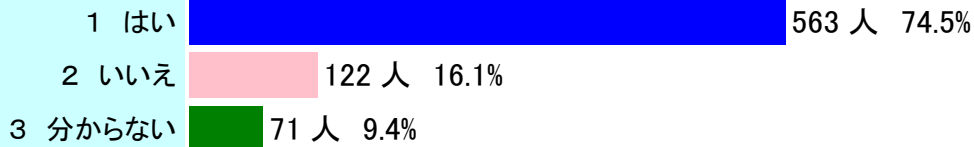
鳥取県では、県内随所で天の川を見ることができるといえるような美しい星空が見える環境を将来にわたって維持し、また、県民の財産として、環境教育の場や地域資源として活用推進することを目的とした条例の制定を検討しています。美しい星空が見える環境は、清浄な大気と光害(※)が少ない「暗い夜空」によってもたらされます。

この条例では、光害の予防やその対策に対する支援、及び美しい星空の環境教育への活用等について規定することを検討しています。今回は、この条例に関して皆さんにアンケートを実施しました。

【問1】あなたは「星取県」という言葉を見たり、聞いたりしたことがありますか。
(一つ選択)【回答必須】

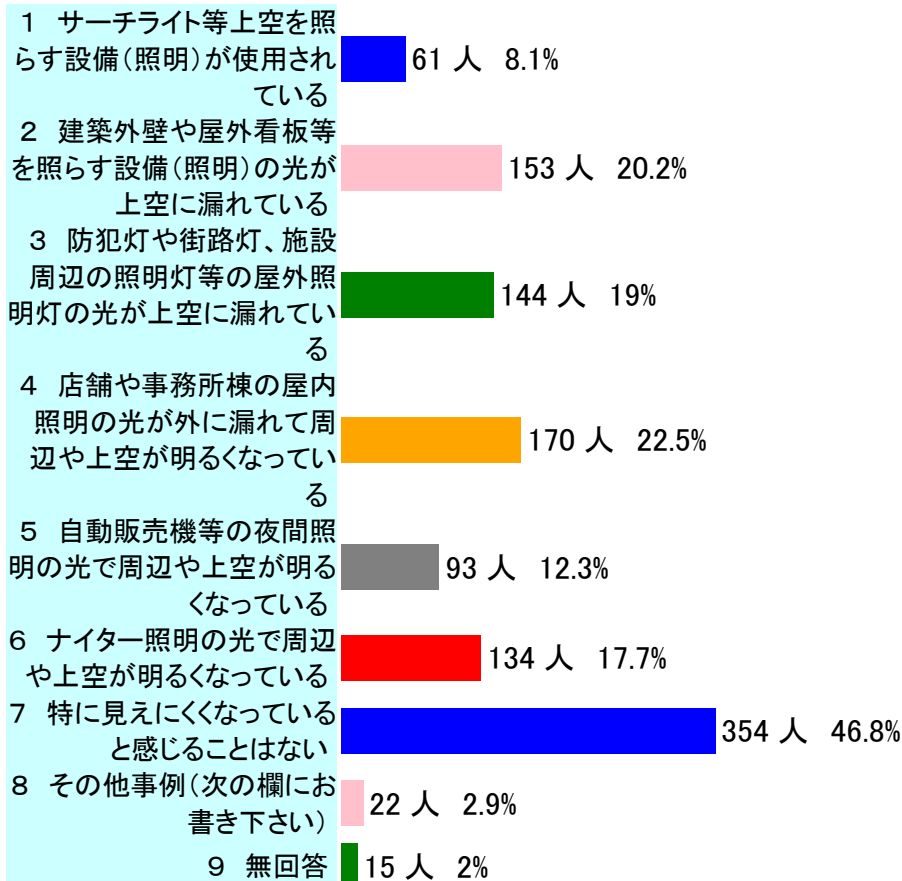


【問2】あなたがお住まいの地域では星空が綺麗に見えていると思いますか。(見えますか)
(一つ選択)【回答必須】

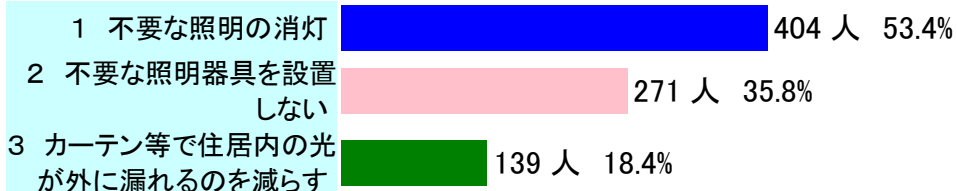





【問3】鳥取県内で「光害(ひかりがい)によって星空が見えにくくなっている。」と感じている事例があれば、その内容や状況を教えてください。

また、ご存じの事例の内容について、お教えてください(複数回答可)











【問5】星空がよく見える環境を守るために必要なこととして、県民や住民がすべきこと、できることとして何が考えられますか。(複数回答可)











- 4 特に何かをする必要はない  207人 27.4%
- 5 その他  46人 6.1%
- 6 無回答  1人 0.1%

【問6】星空がよく見える環境を守るために必要なこととして、企業や会社がすべきこと、できることとして何が考えられますか。(複数回答可)

- 1 屋外照明の光が上空へ漏れないようにする(照明設備を新しくする)  251人 33.2%
- 2 屋外照明の向きや強度を適正化する(減らす)  362人 47.9%
- 3 屋内照明が外部に漏れないような照明の配置をする  139人 18.4%
- 4 屋内照明が漏れないようカーテンなどの使用で嚴重に遮断をする  88人 11.6%
- 5 業務時間外の不要な照明の消灯をする  404人 53.4%
- 6 特にすべきことはない  140人 18.5%
- 7 その他  26人 3.4%
- 8 無回答  2人 0.3%

【問7】星空がよく見える環境を守るために必要なこととして、行政(県や市町村)がすべきことは何であると考えますか。(複数回答可)

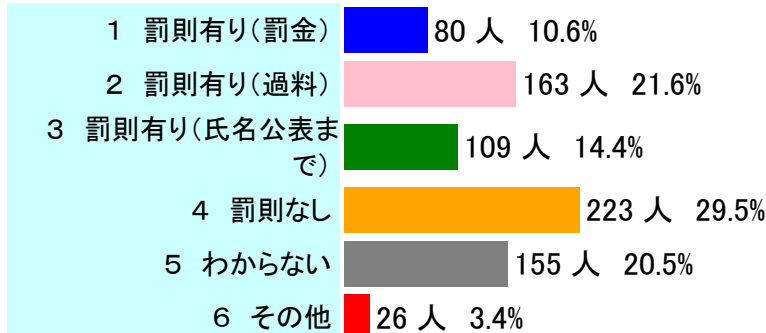
- 1 光害の知識の普及  335人 44.3%
- 2 光害を防止するための規制や指導  213人 28.2%
- 3 企業や県民等が行う光害防止対策への支援(技術的支援、経済的支援)  209人 27.6%
- 4 美しい星空を利用した環境(天体)教育  344人 45.5%
- 5 美しい星空を利用した地域振興策  318人 42.1%
- 6 公共施設の光害防止対策  180人 23.8%
- 7 特にすべきことはない  89人 11.8%
- 8 その他  24人 3.2%

【問8】星空を保全するための「光害」の防止に対する罰則の程度について、妥当と考えられるものを選択ください。(一つ選択)【回答必須】

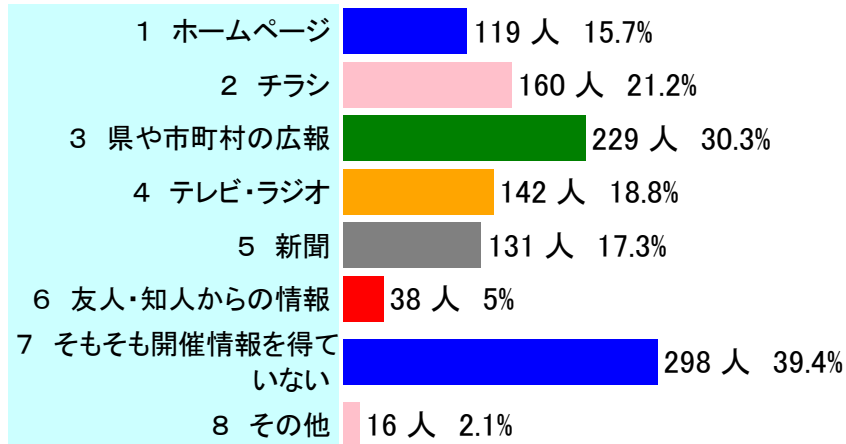
罰則の必要性



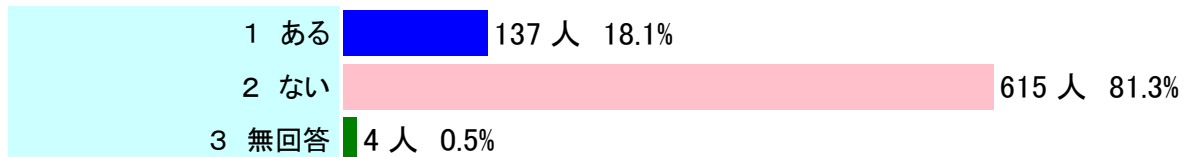
罰則内容の内訳



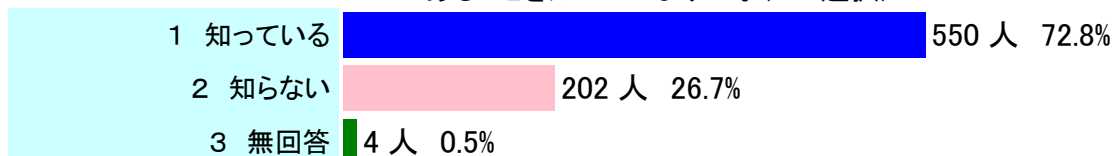
【問9】あなたは、県内の星空観察会等の開催情報をどこで得ていますか。開催情報などを得てない方は「7」のみをお選びください。



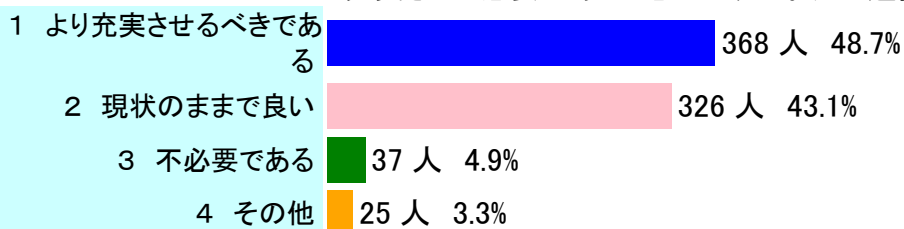
【問10】あなたの身の回りで、星空観察用の機材(双眼鏡や望遠鏡等)に触れる場所がありますか。(一つ選択)



【問11】県内にプラネタリウム等の天文に関する学習施設等があることを知っていますか。(一つ選択)



【問12】今後、県内においてプラネタリウム等天文に関する学習施設を
充実させる必要があると思いますか。(1つ選択)



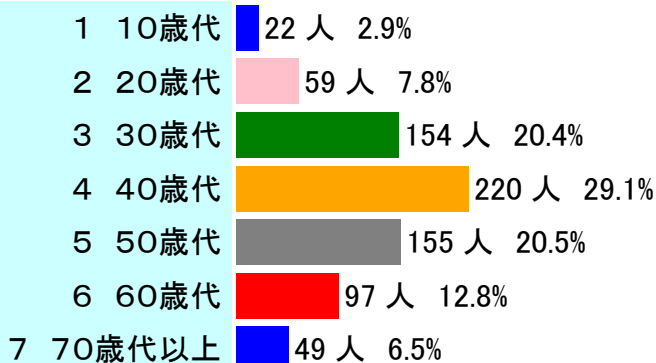
【問13】あなたの身近に「星空の知識やその素晴らしさ」について教えてくれる人はいますか。
(ご家族や学校などの個人、施設職員など問いません)



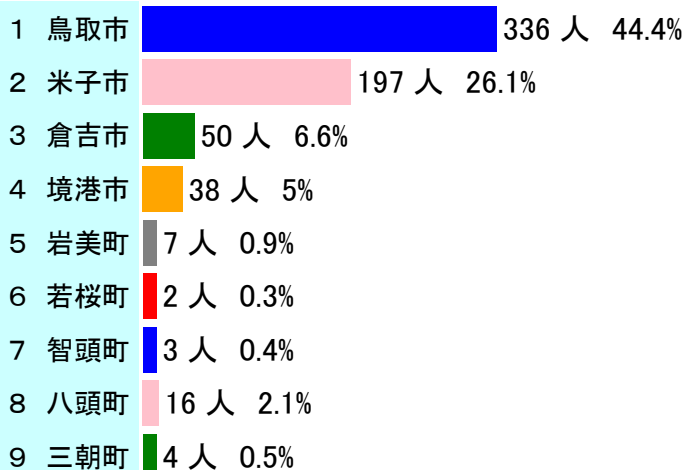
○性別



○年代



○市町村



10 湯梨浜町 23 人 3%
11 琴浦町 17 人 2.2%
12 北栄町 9 人 1.2%
13 日吉津村 5 人 0.7%
14 大山町 16 人 2.1%
15 南部町 9 人 1.2%
16 伯耆町 10 人 1.3%
17 日南町 6 人 0.8%
18 日野町 2 人 0.3%
19 江府町 2 人 0.3%
20 県外 4 人 0.5%

1 東部地区 364 人 48.1%
2 中部地区 103 人 13.6%
3 西部地区 285 人 37.7%
4 県外 4 人 0.5%